



木の郷ぎふの家 御嵩建築 の住まい創り新聞

Vol.18

今回のテーマ

「自然と仲良く暮らす家」現場レポート④
雨楽な家笑家族SK-28 工事始まりました

可児市K様邸の新築工事 現場レポート「太陽光発電パネル～完成 お引渡し」

1月18日「太陽光発電パネル施工」

パネル割り通りに金物とレールを取付けます。

あとはパネルを伏せて、しっかりと固定します。「きれいに設置出来ました」



1月21日～「漆喰塗り」

壁の漆喰を塗り始めました。「きれいですね！」

(漆喰の作用)空気が浄化されてこちよいです。



1月28日「シューズクローゼット」

シューズクローゼットの棚が取付けられました。

全部で7ボックスあって、5段だから $7 \times 5 = 35$ 35段あります。

1センチ間隔で上下可能のフリー可動棚です。(便利ですね)



1月30日～「和紙張り」

和室の天井に土佐和紙を張っています。

和紙は紙すきの繊維の模様に味があり、とても柔らかい、やさしい風合いを醸し出します。

私はこの二つとない風合いが好きで、よく和紙を天井や建具に張ります。



2月4日・5日～「完成直前見学会」

二日間に渡る、完成直前見学会に多くの方々のご来場をありがとうございます。

また、会場をお貸しいただいたお施主様、誠にありがとうございます。

二日間で40組を上回る、120名以上のご来場でした。

これからもお客様のしあわせのために頑張ります「感謝」。



2月14日～「玄関土間の洗い出し・建具工事・畳入れ」

きれいに玉砂利の模様が出ています。

ウッドデッキ、木の面格子も付きました。(和の雰囲気がいイです)

畳が入りました。「いぐさの香りがこちよいですね」



2月28日「お引渡し」

ありがとうございました。



可児市 I 様邸の新築工事「笑家族SK-28」の工事もはじまりました。

「建て方」

可児市I様邸の工事が始まりました。
天候にも恵まれ、スムーズに建て方が進行しました。
初めにお施主様に柱を一本、立ててもらい、建て方が始まりました。
午後4時には完全に屋根仕舞いも終わることが出来ました。
棟札を棟の束に縛り、建て方が無事に終わりました。



「造作」「瓦葺き工事」

造作が始まりました。
これからが大工さんの腕の振るいどころです。
I様邸は天井の梁が全部化粧で見えてきます。

「床張り」

東濃ひのきのフローリングを張っています。
ひのきは木肌がきれいですね！香りもよく、癒やされます。
木、木、木・・・ですね。木がいっぱい森の中に居るようです。
木の家はイイですね！

土岐市に八角形ガゼボ(西洋風あずまや)が完成しました。



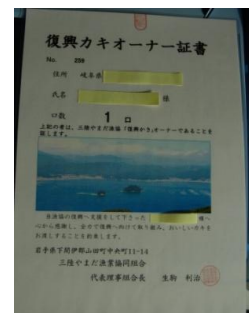
【当社ホームページ現場レポート抜粋。詳しくは [ぎふの家](#) 検索！】

まもなく東日本大震災から1年を迎えます。

まだまだ復興には程遠く、被災地を応援するために私に何が出来るでしょうか？例えば・・・

- ①ボランティアに行く。
 - ②東北地方に旅行に行く。
 - ③動物を救う。
 - ④募金して支援する。
 - ⑤買って支援する。 まだまだ沢山あります。
- ①②③は・・・ちょっと難しいです。でも、④⑤は出来そうです。
④の募金はしました。（機会があればまた行きます。）

そこで、私（御嵩建築事務員）は、復興カキオーナーに応募しました。
来年の今頃（震災2年）カキが届きます。
これからも自分の出来る応援をしていきたいと思えます。



◎第7回「木の家博覧会」

『雨楽な家』の新商品紹介や木の家相談会、自然素材の展示など様々な催しをします。

開催日：2012年3月25日（日） 10:00~16:30

場 所：可児市文化創造センター ala <1階美術ロフト>